

2025 年 11 月 28 日

各 位

碧海信用金庫

株式会社エフェクトメイジとの  
「ハきしんサステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

碧海信用金庫（理事長：深谷 誠）は、株式会社エフェクトメイジ（代表取締役：金丸 将男）と、「ハきしんサステナビリティ・リンク・ローン（以下：ハきしんSLL）」の契約を締結いたしましたので、お知らせします。

本商品を通じてお客さまの脱炭素経営に係る取り組みをご支援することで、お客さまと共に持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。

## 記

## 1. 「ハきしんSLL」について

本商品は、お客さまがサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）として設定したCO<sub>2</sub>排出量削減に関する挑戦目標の達成状況と融資条件が連動し、目標達成時には金利の引き下げを行う融資商品です。

信金中央金庫の組成サポートを活用し、当金庫が策定した本フレームワークは、国際的な原則やガイドラインに適合していることを、株式会社格付投資情報センター（R&I）より第三者評価を受けております。

## 2. 契約締結先

会 社 名：株式会社エフェクトメイジ

所 在 地：名古屋市南区豊 2-35-19

代 表 者：金丸 将男

事業内容：LED イルミネーション等照明器具設計・販売・施工/  
トレーラーハウス販売/キャンプ場運営/電動車いす販売

## 3. 契約内容

実 行 日：2025 年 11 月 28 日

期 間：5 年

融資金額：非公表

以 上

## 株式会社エフェクトメイジ サステナビリティ・リンク・ローン概要

【株式会社エフェクトメイジの概要】

<https://e-meiji.co.jp>

- ・株式会社エフェクトメイジ（以下：当社）は平成7年12月に法人設立した照明器具製造販売業者。
- ・「何も知らない子どもたちの明日のために、残そう」という企業理念のもと、法人設立以来30年に渡りLED照明の発展に貢献。LEDを利用した照明は、少ない電力で効率的に光を発することができ、事業を通じて「未来の子どもたちへ美しい地球を残す」ことを目指している。

## &lt;当社の事業領域&gt;

**X-ECO**

LEDイルミネーション・フルカラーライティング・間接照明・一般照明・映像・音響の設計、販売、施工。

**X-cabin**

車両総重量750kg以下の牽引免許不要の国産アルミ製キャンピングトレーラー。

**FREE AND EASY CAMP RESORT**

アウトドアを満喫できるキャンプサイトとRVサイト。日帰り手ぶらBBQ・ドッグラン・貸切バレルサウナなど完備。

**ROBOOTER**

カッコいいから乗りたくなる、でもカッコいいだけじゃない。安全で機能的な電動車椅子。

## &lt;当社のサステナビリティ&gt;

エフェクトメイズでは『X-ECO』ブランドのLED照明をすすめております。  
未来の子供たちへ美しい地球を残すため『残そう』というテーマソングもつくりました。  
SDGsの目標『我々の世界を変革する』ことに、わずかでも寄与できると信じ、自分自身の  
周りからできることに取り組んでいます。

- LED 商品の推進  
子どもたちの未来のため『美しい地球を残そう』のコンセプトのもと、自社 LED 照明の販売促進によりCO<sub>2</sub>削減に取り組みます。
- 安全衛生協力会・安全マニュアル  
当社では年に1回安全大会を実施し、社員及び協力会社とともに安全教育を行っています。
- ものづくりを全面的に応援する  
スタッフによる自社新商品開発を応援し、ともに新しい発見と製品開発によるスキルの向上を目指します。
- 緑と共存するキャンプリゾート  
森林伐採をせずに自然と共存するキャンプリゾートの運営。
- 社員育成の取り組み  
社内及び社外の各専門家とのミーティング、国内・国外の展示会視察を積極的に行います。
- 子どもたちの未来を育む  
女性の仕事と子育ての両立を支援し、家族手当を支給します。特定非営利法人夢シートの活動に貢献します。
- 電気駆動車の導入  
二酸化炭素排出を抑える取り組みとして電気駆動車の導入の取り組みを行います。



## 【サステナビリティ・リンク・ローンのサマリ】

- ・設定したKPIは当社におけるCO<sub>2</sub>排出量（Scope1、Scope2）の削減率。
- ・設定したSPTsは2024年11月30日（2023年度）を基準日とする対比により、2030年11月30日（2029年度）にCO<sub>2</sub>排出量の削減率16.2%を達成する。
- ・基準日以降、毎年次にCO<sub>2</sub>排出量の削減率を公表し、初回判定は2026年11月30日（2025年度）に行う。

| SPTsの目標値   |            |                                 |            |            |            |
|------------|------------|---------------------------------|------------|------------|------------|
| 基準日        | 2024/11/30 | 基準日時点排出量(単位：t-CO <sub>2</sub> ) |            |            | 161.06     |
| 基準日以降各年次   | 2026/11/30 | 2027/11/30                      | 2028/11/30 | 2029/11/30 | 2030/11/30 |
| 基準日比削減率(%) | 2.7        | 5.7                             | 9.2        | 12.7       | 16.2       |

## 【SPTsの野心性】

- ・本件で設定したSPTsは、2030年度までの国内目標を上回る削減目標であり、野心性がある。

## 【SPTs達成手段】

- ・Scope1については、社有車のEV化を推進する。
- ・Scope2については、Greenでんきの導入検討する。
- ・Scope3については、当社のLED商品販売を通して、顧客のCO<sub>2</sub>排出量削減に貢献する。

## 【SPTsの妥当性】

- ・碧海信信用金庫は当社から開示を受けた各種資料のほか、当社との対話によるSPTsの妥当性について検証した結果、へきしんSLLのCO<sub>2</sub>排出量削減率の基準を満たすものと判断できる。

以 上